

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	特定非営利活動法人ソレソレ 放課後等デイサービスソレソレcolors		
○保護者評価実施期間	2025年3月1日		2025年3月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15名	(回答者数) 10名
○従業者評価実施期間	2025年3月1日		2025年3月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	家庭と連携した支援 保護者との定期的な面談や相談を通じて、家庭の状況やニーズを把握し、適切な支援を提供。 LINE、アプリを活用し、日々の様子を共有しやすい体制を整える。	個別面談・定期的な相談会 お子さんの成長や日々の様子について共有し、家庭での困りごとや悩みを相談できる場を設けている。 必要に応じて専門家(臨床心理士、特別支援教育)と連携。 連絡ツールの活用(アプリ・LINE・連絡帳) その日の活動やお子さんの様子を写真付きで報告している。 保護者が気軽に相談できる窓口を設け、子どもの変化をすぐにキャッチできる体制を整えている。	家族支援・相談支援 保護者向けの勉強会や交流会を実施し、悩みを共有できる場を提供。 よりご家庭が参加しやすい方法を考えていく。
2	地域との積極的な交流活動を通じて、お子さんの社会性や自立心を育てている。地域のイベントへの参加や、交流活動など、多様な機会を提供している。	地域の施設を活用した活動 公園や公共施設を利用した運動・遊びを通して、地域の中でお子さん達を育てる意識づくり 地域の方々との交流活動 高齢者施設・地域学校との交流 地域イベントへの参加・コラボイベントの実施	子どもたちが「人と関わる楽しさ」や「地域の一員としての意識」を自然と身につけられる環境を整えてけるように、イベントや交流の機会をより増やしていく。また、ご家族も巻き込んだ活動を積極的に行っていく。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所内での情報共有は行われていても、情報の保管が課題となっている。	情報共有されていても、一過性の物になりがちで、関わるスタッフ全員が常に情報を確認できるという状況が出来ていないことが多かった。	情報共有システムの導入により、より安全に情報共有・保管が出来るようになってきている。関わるスタッフ全員が活用できるように進めていきたい。
2			
3			